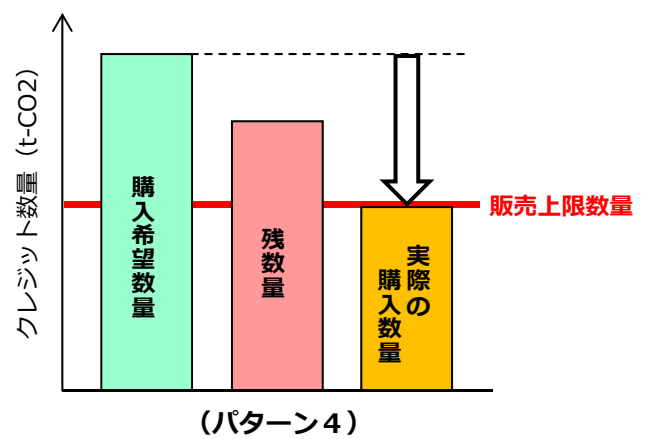
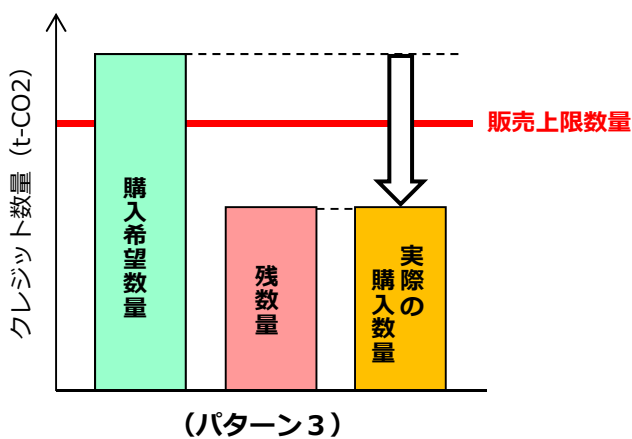
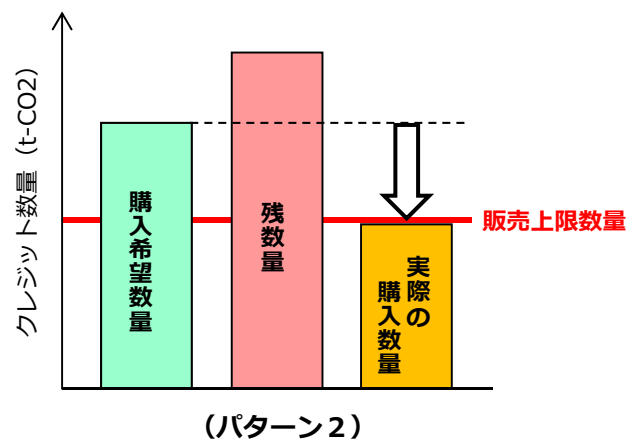
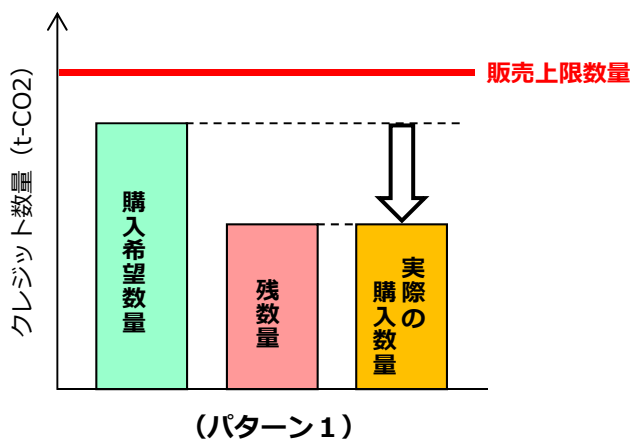


## クレジット販売方法についての補足資料

## ▼ 残数量及び販売上限数量による制限について（販売要領第6条第2項）

購入希望数量が、残数量または販売上限数量を上回っている場合には、購入可能な数量が、残数量または販売上限数量のいずれか小さい方に制限されます。

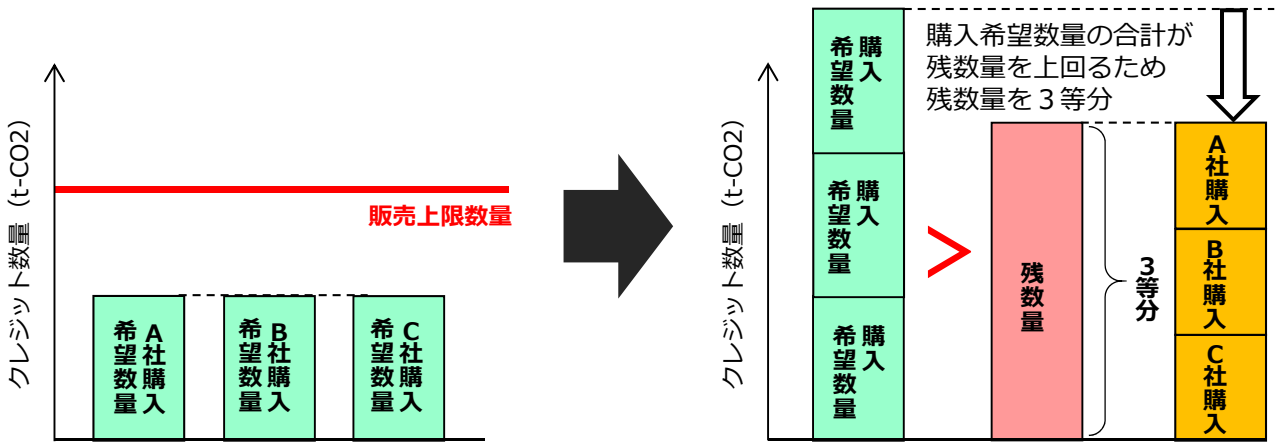
【例】 購入希望数量が、残数量と販売上限数量のどちらか、または両方を上回る場合



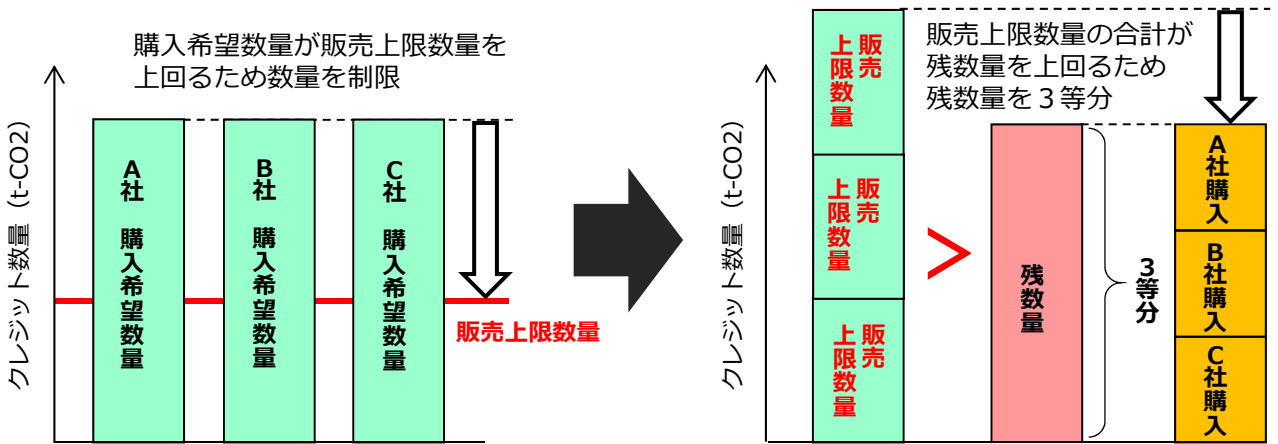
▼ 購入希望単価と購入希望数量が同じ購入希望者が複数いる場合について  
(販売要領第6条第3項)

購入希望単価と購入希望数量がともに同じ方が複数おり、購入希望数量または販売上限数量の小さい方の合計（対象者全員分）が残数量を上回る場合には、対象者全員で残数量を同量ずつ按分します。

【例】 購入希望単価と購入希望数量がともに同じ、A社、B社、C社の3社が申し込んだ場合

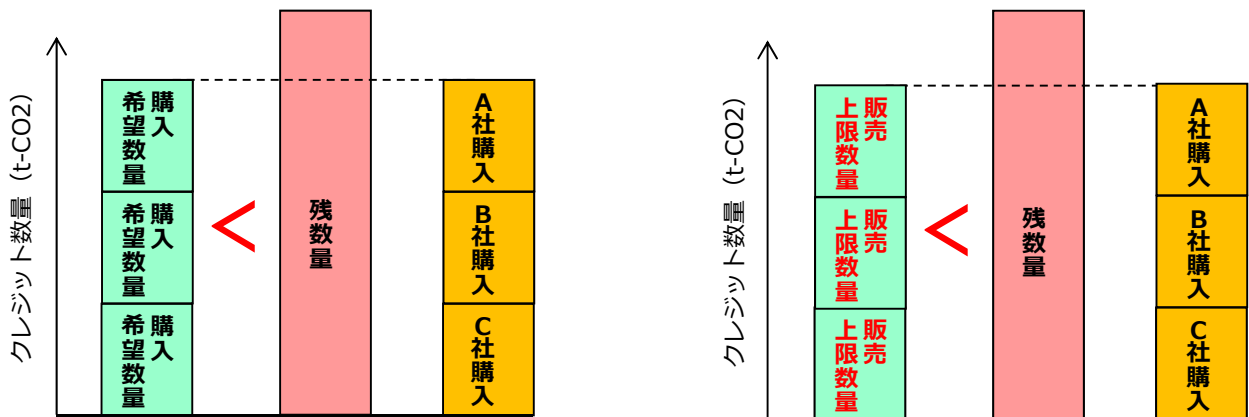


(パターン1)



(パターン2)

購入希望数量または販売上限数量の合計が残数量を上回らない場合は、そのまま購入可能



(パターン3)

## ▼販売上限数量を超えて購入できる場合について（販売要領第6条4項）

販売上限数量の範囲内で一通り購入予定者を決定し、残数量がゼロでない場合には、販売上限数量を超えて販売を行います。

【例】A社、B社、C社の3社が申し込んだ場合

販売予定数量：1000 t-CO<sub>2</sub>

販売上限数量：200 t-CO<sub>2</sub>

A社：購入希望単価 2500円/t-CO<sub>2</sub>      購入希望数量 500t-CO<sub>2</sub>

B社：購入希望単価 2300円/t-CO<sub>2</sub>      購入希望数量 400t-CO<sub>2</sub>

C社：購入希望単価 2100円/t-CO<sub>2</sub>      購入希望数量 600t-CO<sub>2</sub>

※各数量は例における仮の数値であり、実際の販売とは異なります

